

令和 4 年度（2022 年度）

事業計画並びに収支予算書

自 2022 年 4 月 1 日

至 2023 年 3 月 31 日

公益財団法人神奈川県身体障害者連合会

[http://kanagawa - kenshinren.or.jp](http://kanagawa-kenshinren.or.jp)

令和4年度（2022年度）事業計画

1 事業活動方針

一昨年・昨年と、新型コロナウイルス感染症により障害者を取り巻く環境も大きく変わりましたが、障害者権利条約を踏まえた障害者差別解消法などの国内法整備が、障害者参画の中で進められ、合理的配慮について、民間事業者では自主的の取組を求める努力義務から義務化することを求めるなどの改正項目があり、共生社会の実現や、障害者権利条約の理念を踏まえ策定したユニバーサルデザイン2020行動計画が、障害者施策の一層の促進となるよう見守っていく必要があります。

我々もこの内容を理解・活用し、「ともに生きる社会かながわ憲章」の精神をもって、差別のない共生社会の実現に向けて、県及び関係機関に日本身体障害者団体連合会等と機会あるごとに働きかけて行くとともに、障害者の自立・社会参加推進事業の一層充実を図っていきます。

この他、各地域障害者団体の会員の減少と高齢化により、組織並びに財政基盤の弱体化が課題となっております。

以上の状況を踏まえて、県身連の令和4年度の事業活動は、関係各位のご支援をいただきながら、次の方針のもとに進めます。

1. 財政状況の厳しい中、予算の的確かつ効率的な執行を図り、地域団体と連携を強化し、誰もが暮らしやすい共生社会の実現に向け、身体障害者・知的障害者・精神障害者に向けた各種事業を行う。
2. 障害者スポーツなど、各種事業の充実を図りながら新規会員の獲得を目指す。
また、当連合会の自主財源については、経費の節減を進めながら確保に努めるとともに、会員各位の自主的、積極的な参加のもとに法人の目的達成に努める。

2 法人事業（運営計画）

1. 理事会 年3回
2. 評議員会 年2回
3. 監事会 年1回

3 事業体系・事業内容

障害者の自立・社会参加推進事業（運営受託）	
神奈川県域障害者社会参加推進センター事業 1 社会参加推進協議会設置・運営事業	社会参加推進センター事業に関する企画及び立案を身体障害者・知的障害者・精神障害者の3障害者団体等の代表者で協議するとともに、必要に応じて部会を設ける。 5月・10月・3月の3回開催 普及啓発部会・理解促進部会（必要に応じて年3回程度開催）

2 情報提供事業	ホームページにより、推進センター事業や障害福祉制度の動向等の情報提供を行う。また、推進センターだよりを年2回発行する。
3 社会参加推進事業	障害者等の自立した地域生活の支援、社会参加の促進に資する研修会・講習会・イベント（交流・啓発事業等：各部会で内容検討）を開催する。
4 文化・芸術祭開催事業	障害者の文化的活動を支援する、文化・芸術祭を開催する。 期日：12月10日（土）～11日（日） 場所：伊勢原市民文化会館
神奈川県障害者スポーツ振興事業 1 県障害者スポーツ大会開催事業	【フライングディスク競技会】 期日：4月10日（日） 場所：神奈川県立スポーツセンター 【陸上競技会（身体）】 期日：4月17日（日） 場所：神奈川県立スポーツセンター 【ボウリング（知的）・アーチェリー（身体）競技会】 期日：4月24日（日） 場所：湘南とうきゅうボウル・県総合リハビリ洋弓場 【水泳競技会】 期日：4月29日（金） 場所：さがみはらグリーンプール 【陸上競技会（知的）】 期日：5月15日（日） 場所：神奈川県立スポーツセンター 【卓球競技会（精神）】 期日：1月20日（金） 場所：神奈川県立スポーツセンター 【卓球・STT競技会（身体・知的）】 期日：1月22日（日） 場所：神奈川県立スポーツセンター 【ボッチャ競技会（身体）】 期日：2月19日（日） 場所：神奈川県立スポーツセンター
2 全国障害者スポーツ大会関東ブロック地区予選会派遣支援事業	全国障害者スポーツ大会関東ブロック予選会に参加する団体に対し、経費の補助を行う。

3 全国障害者スポーツ大会県選手団派遣事業	第22回全国障害者スポーツ大会（いちご一会とちぎ大会）へ、神奈川県選手団を結成し派遣する。 期日：10月27日（木）～11月1日（火） 場所：栃木県 強化練習会を2回以上開催する。
4 初級障害者スポーツ指導員養成事業	障害者スポーツの指導者を養成するため、初級障害者スポーツ指導員養成講習会を1回開催する。
5 ボッチャ競技運営スタッフ事業	第21回全国障害者スポーツ大会から正式競技となったボッチャ競技運営に必要なスタッフ養成講習会を1回開催する。
音声機能障害者発声訓練事業	疾病等により喉頭を摘出し音声機能を喪失した方に対し、横浜教室と小田原教室等で発声訓練を実施するとともに、指導者を養成する。
神奈川県障害者スポーツ大会開催事業	神奈川県障害者スポーツ大会を相模原市と共催するにあたり、事業を受託する。
全国障害者スポーツ大会相模原市選手団派遣事業	全国障害者スポーツ大会への選手団派遣を、相模原市より受託する。
身体障害者自立・社会参加推進事業（団体活動）	
地域団体組織強化事業 1 地域団体活動の推進	地域団体が行う各種活動を支援する。
広報活動事業 1 身障かながわの発行	県身連の動向と障害福祉に関する情報等を掲載する。 発行回数 年4回（4月・7月・10月・1月） 発行部数 スミ字 4,460部・点字 147部・録音CD 15枚 その他メールで配信
2 日身連会報等の配布	中央の情報を提供するため日身連会報を100部購入し、地域団体等に配布する。
3 情報収集と提供	県身連及び社会参加推進センターのホームページに情報を掲載し提供する。
身体障害者福祉推進活動事業	福祉関係の情報提供や研修、関係団体との交流を推進する。

部会活動事業	肢体障害・視覚障害・聴覚障害の各部会の活動の推進を図りながら事業を展開する。
日身連大会参加事業	日身連が主催する全国大会及び関東ブロック会議等に代表者を派遣し、全国組織と連携して身体障害者の福祉の向上を図る。 ・第67回日本身体障害者福祉大会 (福岡県) 6月20日(月) 録画配信 ・日身連関東ブロック春季団体長会議 (静岡市) 6月30日(木)～7月1日(金) ・日身連関東ブロック秋季代表者会議 (東京都) 10月20日(木)～ 21日(金)
相談事業 1 身体障害者相談員研修会 2 結婚相談事業	身体障害者相談員の資質の向上と相互の連携を強化し、相談活動の充実を図るため、「日身連関東ブロック身体障害者相談員研修会」に相談員を派遣する。(埼玉県) 結婚相談事業として若い男女の出会いの場を提供し、親睦と交流を深めて友達活動の活発化を図るため、関東ブロック内友愛の集いに協力する。(茨城県)
身体障害者体育振興事業 1 登山事業(歩行訓練会) 2 ボウリング大会[県大会]	期日 7月13日(水) 参加人員 約120名 期日 4月24日(日・午後) 場所 湘南とうきゅうボウル (6月実施の県ボウリング場協会親善大会は中止となります)
身体障害者福祉大会開催事業	名称 第67回神奈川県身体障害者福祉大会 期日 10月 9日(日) 場所 秦野市文化会館 内容 式典及びアトラクション 参加人員 約600名
J R ジパンング倶楽部取扱事務	J R 特急券割引会員の事務処理
収益事業(自販機設置)	県総合リハビリテーションセンター内で自販機運営を行う。

公益財団法人神奈川県身体障害者連合会収支(損益)予算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日

単位(円)

科 目	合 計	公 1	収 1	法人会計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	300,000	300,000	0	0
基本財産受取配当金	300,000	300,000	0	0
特定資産運用益	700,000	700,000	0	0
特定資産受取配当金	700,000	700,000	0	0
受取会費	600,000	0	0	600,000
正会員受取会費	600,000	0	0	600,000
事業収益計	74,469,000	73,189,000	1,280,000	0
自動販売機手数料	1,280,000	0	1,280,000	0
補助事業収入	384,000	384,000	0	0
受託事業収入	72,805,000	72,805,000	0	0
受取寄付金	550,000	550,000	0	0
募金収益	550,000	550,000	0	0
雑収益	101,000	101,000	0	0
受取利息	1,000	1,000	0	0
雑収益	100,000	100,000	0	0
経常収益計	76,720,000	74,840,000	1,280,000	600,000
(2) 経常費用				
事業費計	76,500,000	76,120,000	380,000	0
人件費	29,186,800	29,186,800	0	0
給料手当	25,007,800	25,007,800	0	0
退職給付費用	200,000	200,000	0	0
法定福利費	3,520,000	3,520,000	0	0
福利厚生費	459,000	459,000	0	0
その他事業費	47,313,200	46,933,200	380,000	0
旅費交通費	7,840,000	7,840,000	0	0
通信運搬費	1,084,200	1,084,200	0	0
消耗品費	5,327,550	5,327,550	0	0
印刷製本費	2,630,500	2,630,500	0	0
光熱水費	480,000	480,000	0	0
共益費	210,000	0	210,000	0
賃借料	18,236,700	18,066,700	170,000	0
保険料	395,250	395,250	0	0
租税公課	3,035,200	3,035,200	0	0
支払負担金	1,654,000	1,654,000	0	0

委託料	2,587,000	2,587,000	0	0
諸謝金	1,153,000	1,153,000	0	0
食糧費	2,542,000	2,542,000	0	0
雑費	137,800	137,800	0	0
管理費計	1,860,000	0	0	1,860,000
給料手当	400,000	0	0	400,000
法定福利費	50,000	0	0	50,000
旅費交通費	136,500	0	0	136,500
通信運搬費	8,500	0	0	8,500
消耗品費	10,000	0	0	10,000
印刷製本費	15,000	0	0	15,000
光熱水料費	200,000	0	0	200,000
賃借料	309,000	0	0	309,000
支払負担金	245,000	0	0	245,000
食糧費	21,000	0	0	21,000
委託料	420,000	0	0	420,000
雑費	45,000	0	0	45,000
経常費用計	78,360,000	76,120,000	380,000	1,860,000
評価損益等調整前当期経常	△1,640,000	△1,280,000	900,000	△1,260,000
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△1,640,000	△1,280,000	900,000	△1,260,000
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	0	1,250,000	△2,500,000	1,250,000
税引前当期一般正味財産増	△1,640,000	△30,000	△1,600,000	△10,000
当期一般正味財産増減額	△1,640,000	△30,000	△1,600,000	△10,000
一般正味財産期末残高	△1,640,000	△30,000	△1,600,000	△10,000
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△1,640,000	△30,000	△1,600,000	△10,000

令和4(2022)年度資金調達及び設備投資の見込

1 資金調達の見込について

当期中における借入の予定はありません。

2 設備投資の見込について

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む)の予定はありません。